

長期目標評価表

	長期目標	結果コメント	目標	担当
	#1	大きなケガをしない。	夜間、居室内への入ってくるのが嫌で、家具調椅子やカーテン等でバリケートをしている。認知症の周辺症状から、他人が勝手に入ってくるなどの発言があり、幻視や幻想が時々聞かれるが、特に大きな問題は起きていない。1年を通して居室内での転倒を何度か繰り返しているが、骨折や痣など怪我をするほどには至っていない。転倒の状況を確認するため、24時間撮影できる見守りセンサーを設置することとした。また、主の生活行動を把握し、居室環境を整えることで転倒を減らしていきたい。いずれ事故やケガには至っていないため目標は達成とする。	達成
一部達成				
未達成				
#2	快適に過ごせるよう環境を整える。	定時のトイレ誘導で下着や衣類汚染等の確認を行っているが、自身で定時以外でもトイレにいかれているようで、汚染された衣類やパットを居室内で干したりしていることがある。衣類ケース内には、清潔な衣類と汚染されたものが混入していることもあり、本人の意向(自分でなんでもやりたい)を尊重しつつ、快適に過ごせるような工夫が必要と判断した。必要最小限の物を居室の衣装ケースに残し、居室以外に衣装ケースを別に準備し、職員がきれいな洋服を管理するようにした。また、夜間に尿失禁が増えており、夜中にトイレに起きたことが確認できるような工夫が必要と判断し、ベッドセンサーの使用を開始。「離床」に設定。夜間トイレに起きた際に、パッドや衣類の汚染がないか確認できるようにした。長期目標は達成とする。	達成	
			一部達成	
			未達成	
#3	(褥瘡ケア) 褥瘡を予防する。	食事は概ね全量食されており、副食を少し残す程度。体重も36kg~38kg台で入所当初からほぼ変わっていない。以前よりも施設内を散策する時間が増えている様子で、下肢の筋力低下防止につながっている。目標は達成とする。皮膚のトラブルもなく過ごせているため、長期目標は達成とする。	達成	
			一部達成	
			未達成	
#4	(個別機能訓練) 散歩できる歩行能力を維持する。	お変わりなく慎重に杖を使い廊下を歩かれている。歩行動作は大きくお変わりないが物を拾う動作が居室内でみられるため転倒に繋がっている。コロナ禍で外出が困難な状態が続いているが歩行状態は維持することが出来ているため目標は達成とした。	達成	
			一部達成	
			未達成	
#5	(栄養ケア) 栄養状態の低下を防ぎ、健やかに生活する。	お食事は全量召し上がることが多く、この1年良好な摂取量(9割強)を維持できた。体重は標準値より低めの値だがほとんど増減なく安定している。栄養状態を良好に維持し、健やかに生活されていることから目標は達成とした。	達成	
			一部達成	
			未達成	